2014年8月吉日

仙台広告業協会

会員各位

仙台広告協会

理事長　一力雅彦

**「第64回 全日本広告連盟 仙台大会」**

**大会テーマ（スローガン）募集ご協力のお願い**

　拝啓　新涼の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は仙台広告協会の活動に多大なるご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

　さて、2016年5月に仙台にて「第64回全日本広告連盟（全広連）仙台大会」が開催されることとなりました。全広連の大会が仙台で開催されますのは、1991年以来実に25年ぶりです。また再来年2016年は東日本大震災から丸5年となり、幹事役を務める仙台広告協会といたしましても、震災の節目の年であることを念頭に置いて準備を進めさせていただいております。

　つきましては、当大会のテーマ（スローガン）を会員社様からご応募をいただき、コンペ形式にて決定させていただくことになりました。積極的なご協力を賜り、協会一体となり大会を盛り上げていきたいと考えております。

　参考資料といたしまして、公益社団法人 全日本広告連盟に関する概要と、過去の開催地およびテーマを添付させていただきます。仙台大会全体の構成案につきましては、今後実行委員会および理事会で方向性を定めていく予定でございます。

　応募要領を別紙のとおり定めましたので、皆様の想いをテーマに込めていただくことを期待しています。

　業務ご多忙とは存じますが、大会の成功に導くためにも多数のご応募をいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

敬具

**【　応　募　要　領　】**

１．形　態　　　別添の応募用紙にご記入ください。お一人様何点でも応募可能です。

　　　　　　　　文字数の制限は特にございません。

別紙【資料①】全日本広告連盟「大会スローガン（テーマ）」の歴史をご参考にしてください。

２．内　容　　　**「第64回全日本広告連盟 仙台大会」大会テーマ（スローガン）**

　　　　　　　　再来年2016年は東日本大震災から丸5年となります。仙台大会では「復興支援への感謝の気持ち」、「復興への決意」などをテーマに大会参加者にアプローチしていきたいと考えております。

３．締　切　　　平成26年10月10日（金）必着

４．応募先　　 　下記まで、郵送、FAXまたはE-Mailで応募をお願いいたします。

■仙台広告協会

　 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28河北新報社営業部内

　　　　　　 　 TEL：022-211-1324、FAX：022-227-0923

　　　　　　　　 E-Mail　ac-tohoku@po.kahoku.co.jp

 問い合わせ先：安藤、遠藤

５．その他　　　採用作品制作者には記念品を贈呈します。

以　上

**「第64回全日本広告連盟 仙台大会」大会テーマ（スローガン）**

**応募用紙**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**【応募者】**

|  |  |
| --- | --- |
| **会社名** |  |
|  |  |
| **所属** |  |
| **E-Mailアドレス** |  |
| **電話番号** |  |

**【資料①】**全日本広告連盟「大会スローガン（テーマ）」の歴史

第63回（2015年）　金沢大会　※予定

　　　『金沢発。広告の「かがやき」と、五感の、お・も・て・な・し。』

第62回（2014年）　名古屋大会

　　　大会スローガン：「愛」に来い。「知」を語れ。日本ど真ん中広告会議

　　　大会コンセプト：～発信しよう。ものづくりの地から、ものがたりのチカラ～

第61回（2013年）　青森大会

　　　『Ａから始まる、新発想。青い森から、広告のチカラ、再発見』

第60回（2012年）　福岡大会

　　　『アジアの元気を、日本の元気に。－アジアの玄関「福岡」で語ろう、広告新市場－』

第59回（2011年）　岡山大会

　　　『ニッポンを元気にする、ふるさとパワー！晴れの国「岡山」から。』

第58回（2010年）　静岡大会

　　　『ココロつなぐココロ。広告の力ふじのくにから発進』

第57回（2009年）　長野大会

　　　『変化を越えろ。「真価・進化」』

第56回（2008年）　熊本大会

　　　『温故改新　城下町「くまもと」から始まる、創造新時代』

第55回（2007年）　新潟大会

　　　『新潟発、変化を味方に。想像力、開墾。』

第54回（2006年）　広島大会

　　　『今こそ変革のとき！語ろう広告の未来』

第53回（2005年）　金沢大会

　　　『金沢からの鼓動～ほんもの、の今。ほんもの、の創造』

第52回（2004年）　札幌大会

　　　『未来への発想。北からの発信。』

第51回（2003年）　宮崎大会

　　　『届けよう、あたたかい宮崎　思いやりコミュニケーション』

第50回（2002年）　岩手大会

　　　『イーハトーヴ発、創造未来圏へ。

－広げようコミュニケーションの翼。無限の可能性を求めて－』

第49回（2001年）　京都大会

　　　『京都発、柔らかな知の時代へ－20世紀で結んだこと、21世紀に開くこと－』

第48回（2000年）　大分大会

　　　『世界へ羽ばたけ「おおいた」の嵐、未来の夢。』

**【資料②】**公益社団法人 全日本広告連盟（全広連）とは。

1. 全日本広告連盟について

　　　　　全日本広告連盟は昭和28年に設立され、全国37地域所在の広告協会を会員とし、広告主・媒体社・広告会社・広告専門会社で構成する日本最大の総合広告団体。平成25年8月1日現在で、4,161社、6,170名で構成。

　　　　　広告の教育や質の向上及び行政機関との対応を中心的活動とし、日本を代表す

　　　　　る広告団体として国際活動にも積極的に取り組んでいる。

　　　　　●平成26年度活動目標「広告の元気は、ニッポンの元気。」

　　　　　　 ※仙台広告協会は、103社、165名（平成26年7月現在）で構成。

1. 全広連の大会について

　　　　　大会開催地の組織委員会と全広連が共催し、年一回、毎年春（5月）に開催され

る全国の広告関係者が一堂に集う広告界最大の大会。

参加は地域所在の広告協会単位での申込みとなり、全国広告主・媒体社・

広告会社・広告専門会社の上層部の約1000人が集まる。

　　　　　●大会概略日程

1日目：全広連通常総会、前夜際、各種招宴など

2日目：式典、記念講演会、パネルディスカッション、懇親会など

3日目～4日目：見学会（名所観光）、ゴルフ会など

以上